

遊びから考える「保育」と「育ち」研修 開催要綱

趣旨 こどもの脳や身体は遊びを通して多くの物を学び成長していくため、「育ち」において“遊び”は重要な役割を担っています。
改めて“遊び”の視点から、「保育」「育ち」を見直すことで、保育全体の質向上を目指します。

<この研修のポイント>

- 新たな遊びのバリエーションが増えます
- 遊びがこどもの「育ち」にどのように影響するか、「保育」との関係性はどのようなものなのか確認できます
- こどもへの対応のみならず、保育者同士の学び合いや保護者への助言に役立ちます

<こんな方におすすめ>

- 遊びを通して、保育の質を向上させたい方
- 日常保育における多様な遊びの選択肢を増やしたい方
- 様々な発達段階に応じた遊びと、こどもの成長に及ぼす影響について学びたい方

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

保育所保育士、認定こども園保育教諭、地域子育て支援センター職員等

配信期間

令和8年12月10日（木）～令和9年1月29日（金）

申込期間

令和8年10月9日（金）～令和8年11月9日（月）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

受講可否

令和8年11月13日（金）までにご連絡いたします。

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	講義 1 「こどもの発達と遊び」	<p>こどもの発達と遊びは切り離せない関係にあり、遊びはこどもにとって「学びそのもの」です。発達段階に応じた遊びを通して、心・身体・社会性・認知能力がどのように育まれるか学びます。</p> <p>また、保育所保育指針との関係性など、遊びにおける保育との関連性について理解を深めます。</p>
約 60 分	講義 2 「運動と遊び」	<p>筋力・持久力、骨の発達、運動機能の獲得など運動は、こどもの体の基礎を作ります。</p> <p>また、脳や情緒の発達、社会性の発達など、心と体の発達に、運動は欠かすことのできない要素と言えます。</p> <p>ここでは、遊びを通じた運動について、こどもの「育ち」や「保育」の視点を考えます。</p>
約 60 分	講義 3 「音楽と遊び」	<p>音楽は、認知の発達や言語、自己表現など、心と知性の様々な発育を促します。</p> <p>一緒に歌うことで協調性や感情表現などの成長にもつながります。</p> <p>そういった音楽を通じた遊びに関して、「育ち」や「保育」の視点を考えます。</p>